

平成31年1月24日

**(公社)全日本トラック協会青年部会 社会貢献活動に係る
愛知県立小牧工業高等学校への整備実習用トラック寄贈について**

(公社)全日本トラック協会青年部会(結城賢進部会長)は、1月24日(木)、愛知県小牧市の愛知県立小牧工業高等学校(加納修校長)で整備実習用トラックの寄贈式を行った。

整備実習用トラックの寄贈は、平成27年度より青年部会の社会貢献活動の一環として行っているもの(これまでに7校へ寄贈)で、今年度は自動車教育課程を有する高等学校で組織されている全国自動車教育研究会(全自研)を通じて希望のあった同校(自動車科)及び学校法人伊万里学園敬徳高等学校(自動車整備科/佐賀県伊万里市)の2校に青年部会各ブロック大会会場などで集めた募金を原資に中古トラックを購入し、寄贈を行っている。

1月24日に行われた同校への寄贈式では、全日本トラック協会青年部会より結城部会長、伊藤将志副部会長、車両を提供した(株)芦川商運 芦川宗典代表取締役(一般社団法人静岡県トラック協会青年部会長)、(一社)愛知県トラック協会青年部会 西影篤範部会長、(一社)愛知県トラック協会青年部会 細江良枝副部会長、(一社)福井県トラック協会 青年部会 藤尾秀樹部会長、(一社)岐阜県トラック協会 青年部会 山本英史部会長、三重県トラック協会 青年部会 青山好一部会長が出席。

寄贈にあたり、結城部会長は「トラックの構造について、しっかり学んでいただくとともに、トラック輸送はとても重要な産業であるということを知ってもらい、興味を持っていただきたい」と挨拶を行った。

寄贈を受け、同校の加納校長は「トラックは使用期間、走行距離がともに長く、整備の役割がとても重要となります。愛知県は自動車関連業界に就職する生徒が多く、トラックの構造を学ぶ機会をいただき、感謝したい。」と謝辞を述べられた。

また同校自動車科生徒代表からも「いただいたトラックを大切に使い、学習に活かしていきたい。」と述べていただいた。



挨拶をする結城部会長



結城部会長から加納校長先生及び生徒代表へレプリカキーを授与



寄贈を受け謝辞を述べる同校 加納校長先生



自動車科代表の生徒からも謝辞



同校より感謝状をいただく結城部会長



寄贈車両とともに写真撮影をする生徒の皆さん

以上